



| | | | |
|--------|-------|---------|-------|
| 会 長 | 菅 義尚 | 副 S A A | 山根 積 |
| 会長エレクト | 鴨宮 弘宜 | 直前会長 | 久藤 孝仁 |
| 副 会 長 | 板場 英行 | 管理運営 | 坂田 武文 |
| 幹 事 | 宮本 和彦 | 会 員 組 | 堀越 賢二 |
| 副 幹 事 | 三好 静子 | 奉 仕 | 本庄 純夫 |
| 会 計 | 田中 幸俊 | 広 報 | 福本 博之 |
| S A A | 尾野 剛章 | R財団米山 | 吉本きよ子 |

事務局 / 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号
 TEL/0846-22-7570 FAX/0846-22-7651 E-mail/rc-take@estate.ocn.ne.jp URL/www.takehara-rc.com/
 例会日/毎週木曜日12:30~13:30 例会場/大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 8月25日

次のプログラム 9月1日

会員増強委員会担当例会

誕生日・各会員各記念日祝
 誕生日該当者会員卓話

【 2016年8月 4日 第2532回 例会記録 】
 【 2016年8月18日 第2533回 例会記録 】

8月4日 第2532回

- ◆点 鐘
- ◆国歌斉唱
- ◆ロータリーソング：奉仕の理想
- ◆ロータリアンの行動規範
- ◆会員数：36名（免除者：2名）
- ◆出席者：25名 ◆ 欠席者： 5名
- ◆メイク： 4名 ◆ 出席率：85.71%

スマイルボックス

- ◆会員誕生日 …菅、佐藤、中川、宮本
- ◆配偶者誕生日…佐渡、本庄
- ◆特別スマイル
 - ・先週7月28日に38年間過ごした高知県から竹原市に転居しました。中央2丁目です。実際に住むのは9月上旬の予定です。（板場英行）
 - ・広島出身新庄高校卒業後巨人に入団3年目の田口投手初完封。小さい身体で頑張ってます。負けないで。（菅 義尚）
 - ・住吉祭りが無事に終わりました。今年も天候に恵まれて昨年以上の賑わいだったと思います。市民の皆様に感謝します。（木村安伸）

クライングボックス

- ・住吉祭りが無事終わりましたが、体調が悪く翌日の後片付けが出来ませんでした。木村さん申し訳ありません。（尾野剛章）

記念日代表謝辞

佐藤守幸会員



お祝の言葉
 鴨宮会長エレクト



乾杯
 板場副会長



菅会長より各記念者へ記念品贈呈

幹事報告

- 幹事 宮本 和彦
- ・地区大会本登録ご案内 ガバナー 田原榮一
- ・第60回芸南学童水泳大会御礼
- ・例会終了後定例理事会開催

会長の時間



会長 菅 義尚
8月6日は原爆投下71年をむかえます。8月9日長崎に原爆投下、8月15日終戦となりました。昨年の8月6日は第一例会で原爆忌の命日でした。縁あって私が卓話をさせて頂きました。

戦争は勝っても負けても悲惨なものです。大事な命が失われてゆく悲しいことです。鹿児島の知覧の特攻隊のことを元会員の金澤忠先輩より「知覧に行ったら特攻平和会館の手紙を時間をかけてゆっくり読んでや」と言われました。また徳山の回天、江田島の術科学校のことも話されたことがあります。「あの時代、国を守る忠義が第一番だった」とも言われました。

BS放送で平成26年11月10日に亡くなった俳優の高倉健さんが次のようなことを言っています。

今この国には何かを守るために全てを捧げるという人が殆ど残ってないでしょう。しかし、あの戦争時代にはそういう人たちがいた。その人たちが命をなげうってこの国があり僕たちがいる。特攻を取り上げて美化をしたいのではない。逆に戦争責任を追究したいわけでもない。昔、国を守るために命を散らした人たちがいる。それが今では風化していきそうになっている。それを映画にしてみようと思っただけです。そして出来たのが平成13年の「ホテル」という映画です。

高倉健さんは昭和20年、15歳くらいで学徒動員で貨車から石炭を降ろす仕事をしていました。

「日本が戦争に負けたばい」その後何度となく味わった人生が変わる一瞬、諸行無常と書いており、戦争の悲惨さを思い「ホテル」を製作したといわれています。彼は40年前、テレビの仕事で京都比叡山に行き、天台宗の厳しい修行を見て阿闍梨の酒井雄哉老師と会い、この人は千日回峰行を7年間続ける修行をされた人です。この人との出会って彼も回峰行をしたそうです。これも若い時の仏縁のお蔭だと思います。他の国ではテロで毎日のように多くの犠牲者が出て、悲惨なことが繰り返されています。日本では戦争ではないけれども、何の罪もない関係のない人を無残にも殺していくことが起こっています。ロータリーの「四つのテスト」は現代社会生活の中で大事なことだと思います。

委員会報告

◆社会奉仕委員会 委員長 大成 義彦
8月20日(土)安芸津町夏まつりに参加します。来場されたお子様にも風船を配ります。皆様ご協力宜しくお願い致します。

誕生日該当者会員卓話



中川 康子会員
8月30日に数え年で80歳になり傘寿を迎えます。これからは元気で頑張りしたいと思います。

7月26日に社会福祉法人が運営を委託している相模原の障害者の福祉施設で殺傷事件が起きました。障害者19名の方が夜中に、僅か50分の間に殺傷されたということで大変驚きました。尊い命が奪われ、強い怒りを禁じ得ません。何時どういふことが起きるかわからない。このやまゆり園も鍵をかけておられたにも関わらずガラスを割って入ったということです。施設として安全対策をしていたにも関わらずこのようなことが起きたというのは命ということは今更考えさせられました。先般ある本を読んでいましたら“仏教の眼”『飽くなき欲望』というのが書かれていましたのでご紹介します。

『日本は世界有数の長寿国となりました。平成25年の日本人の平均寿命は女性は86.61歳で二年連続世界一。男性は80.21歳で世界4位で過去最高。初めて80歳を越えました。現在日本では100歳以上の老人が5万人強。その内8割の4万人は認知症であったり、寝たきりの状態で、殆どが人工呼吸器や胃瘻で命を保っています。

医学の益々の進歩、発展の中で健康保険制度、介護等、社会福祉が行き渡った医療制度の元、益々超高齢者が増加の一途を辿っているとのことです。簡単に「死ねない、逝けない」時代になりました。インドに次のような古い物語があります。神様がある時、動物たちに向かって「お前たちにそれぞれ寿命を授けてあげよう、みんな集まれ」と命じました。最初にやってきたのは馬。神は馬に「30年の寿命をやろう」「いいえ30年は結構です。人間にこき使われ、何一つ自分の思い通りにならない辛さ、悲しさは大変なものです」神は18年の寿命を授けました。次は犬。「30年の寿命をやろう」

「いいえ私も結構です。一日中鎖に繋がれ少しも自由な時間も行動もありません。30年もいません」12年寿命を与えました。三番目は猿。「30年の寿命をやろう」「いいえ結構です。猿知恵だと言われ、いつもばかにされています。時には芸をさせられ、何も悪いことをしていないのに、反省！などとやらされます。その上、稼ぎは皆人間に奪われます。永い寿命はいりません」10年の寿命を与えました。最後に人間。動物たちと同じように30年は永すぎますと断るだろうと思いましたが念の為「お前にも30年の寿命をやろう」「いいえ30年では短すぎます。やりたいことが何も出来ません。出来るならば死なずに済みたいものです。30年で

は全然足りません」という訳で、馬、犬、猿の寿命を足した40年に更に30年を上乗せして70年の寿命を授けた、とのことでした。人間の飽くなき愚かさや貧りの心を揶揄したインドの物語です。

因みに牧場勤務の獣医さんに牛の寿命を聞いたところ、「普通に生きれば30年です。現実には先ずそこまで生きられる牛はいないでしょう」「どうしてですか」「人間がすべて殺して食用にしてしまうからです」これには驚きました。因みに鶏の寿命は10年。豚は15年位。勿論そんなに長生きするわけではなく鶏は2ヶ月、長くて3年、豚は6、7ヶ月で食用にされます。人間の業の深さ、欲の深さを感じます。神様から、30年を上乗せして70年の寿命をもらった上に、今や平均寿命が80歳を越えました。平均寿命90歳もそう遠くないかもしれません。現実には100歳を越える人間が沢山出てきました。お互い他の命を奪い、己の命を繋ぎ生きているのです。生きているというよりも、生かされているのです。謙虚に深い感謝の心を持ち、その上で日々大事に悔いのないよう生きることに心掛けるべきではないでしょうか。』

同じ社会福祉法人の職場で起きた事件は何とも言いようのない辛い思いをしております。世界でもいろんなところでテロが起きていますが、人間の命を皆さんどのようにお考えか。尊い命です。大切にしていかなければならないと思います。

3分間スピーチ



会員 脇山 拓

夏が来ると思い出す事があります。私は、小・中・高とバレーボールをやっていました。特に中学では非常に厳しい先生の指導を受けました。休みは正月三が日、お盆は15日だけ、後は毎日バレーボールの練習でした。土日に関しても練習試合や合宿をしていました。夏には体育館にいろんな学校が集まり練習をしました。夜中の12時まで練習試合をして、シャワーを浴び、体育館にリースの布団を敷いて寝て、翌朝7時にはランニングという練習の日々でした。辛い日々で先生に対しては何故ここまでしないといけないのかと当時は辛くて嫌な気持ちの方が強かったです。しかし社会人になり思うことは、これだけの辛い練習を頑張ったのだという自分自身の自信になっています。先生も家族がおられたのにそれを顧みず私たちの指導を熱心にして下さり、とても感謝しています。

辛い日々を共にした同級生とは今でも強い結びつきを持っています。同志であり、大切な仲間だと思っております。

理事会報告（8月）

◆日 時 平成28年8月4日(木)

◆場 所 大広苑

◆出席者 11名

◆議 題

①安芸津夏祭りの件 承認

・準備14時30分～ 祭り16時～20時

・風船 300個@120円 予算6万円

・がん予防啓発推進委員会「予防と早期検診 健康人生を」看板設置

広報委員会で作成 予算 約5千円

②ロータリアンの行動規範 幕作成 承認

広報委員会で作成 予算 約4千円

③がん予防啓発推進委員会による外部卓話の件 承認

年4回の事業を計画その①

日 時 9月29日(木)

テーマ 行政のがん予防に対する取組み(仮称)

講 師 竹原市健康福祉課職員

御礼・食事不要

④地区指導者育成セミナーの件 承認

日 時 8月28日(日)

場 所 ホテルグランヴィア広島

登録料 30,000円

出席者 会長、増強委員長、R財団米山委員長

⑤広島県防犯連合会会費納入の件 1万円 承認

⑥ポリオ寄付の件(一人当たり35\$) 承認
各会員 4,000円 集金させていただきます。

⑦地区大会本登録の件 承認

会長・幹事会 10月29日(土)

登録料 15,000円

本会議・懇親会10月30日(日)

登録料 14,000円

・10月30日(日) 広島国際会議場 9時～

各自現地集合

交通費3,000円支給

登録料6,000円

⑧がん予防啓発推進委員会活動の件 承認

年4回の活動、①行政 ②③外部卓話実施、

4回目として市民へ公開しての講演予定。それ

の準備を開始する。

⑨例会内容変更の件 承認

(変更後)

8月25日(木) 会員増強委員会担当例会

9月15日(木) 外部卓話

講師 大之木精二PG様

8月18日 第2533回
納涼例会 グリーンスカイホテル 竹原

- ◆点 鐘
- ◆ロータリーソング：それこそロータリー
- ◆会員数：36名（免除者：2名）
- ◆出席者：31名 ◆ 欠席者：3名
- ◆メイク：1名 ◆ 出席率：91.67%

◆会員31名 配偶者6名 事務局 計38名



幹事報告

幹事 宮本 和彦

- ・竹原市共同募金会委員会委員就任依頼
任期 平成28年9月2日～平成30年9月1日
- ・竹原警察署管内暴力追放協議会結成30周年記念
祝賀会ご案内
日時 平成28年10月15日(土)
場所 大広苑
会費 5,000円



会長の時間

会長 菅 義尚



皆様こんばんは。
納涼例会にご出席頂きまして
ありがとうございます。奥様
方には平素ロータリー活動に
御協力頂き有難うございます。
本日はごゆっくりお楽しみくだ
さい。
親睦活動委員会の皆様、本日
は宜しくお願い致します。



会員の広場



8月6日(土)中川会員の事業
所「的場会」で「第34回盆供
養・納涼交流祭」が行われ木
村さん、夜船さん、尾野さん、
私の4人で参加しました。
(会員 佐々木秀明)